

組合だより

JA

おからく

'21

1

月号

vol.223

令和3年1月1日発行

発行：おかやま酪農業協同組合
責任者：笹野 英明
津山市川崎94-1
☎(0868)26-1101



謹賀新春

新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合 代表理事組合長
中国生乳販売農業協同組合連合会 会長



岡田 穂 積

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様にはご家族共々輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中には、組合運営におきまして多大なご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

さて、昨年から新型コロナウイルスが地球規模で暴れ多くの尊い命が奪われています。そして未だに終息方向にはなく感染拡大が続いている誠に憂慮する状況下にあります。学校の臨時休校、緊急事態宣言の発出などにより「人が動かない」「来客がない」夢にも思わなかった未曾有の経験と経済混乱の最中にあります。

す。

我々の酪農業は休校での学乳供給停止の影響は受けましたが「巣ごもり」需要に支えられ、総じては今のところ被害が少ない産業の一つと思っています。一日も早く効果的な治療法、安全なワクチンが開発されるよう願うばかりです。

また昨年台風の上陸はなかったものの7月大雨特別警報が3回も発令され九州地域、岐阜、長野更に山形の各県で再度記録的豪雨に見舞われ尊い命と甚大な被害が発生しました。被災地の一刻も早い復旧、復興を心よりお祈りいたします。

これらのことは過剰な経済活動の結果、自然を破壊し地球温暖化を招き異常気象や今まで眠っていたウイルス、細菌が出現し領域を越えて人類に警鐘を鳴らしているのかも知れません。

コロナ禍にあつて組合事業、イベント、行事も余儀なく中止に追い込まれました。

組合の重要な各地区ブロック会議の中止、第7回通常総会も感染防止のため異例の決議書中心の開催となり誠に不本意に思っています。全国ホルスタイン共進会も中止、東京五輪も延期されました。異例づくしで月日が経ち新年を迎えています。

そして乳価交渉は、中国生乳販連において副産物価格（ヌレ子）が下降していること、飼料価格が中国を中心として需要が強く高騰気味に推移することなど考慮し、令和3年度交渉に臨みました。半面でバター、脱粉の主要乳製品の過剰在庫処理問題等もあり最終的には「現行価格以上」で決着となりました。生乳の増産が期待できる中国生乳販連としての優位性を最大限発揮してプール乳価の確保に努めることになりましたのでご理解を願います。

政治的には歴代最長の安倍政権から菅政権が誕生しました。米国では

トランプ政権からバイデン政権が1月20日に誕生する予定で進められています。新年は自国ファーストが転換され国際的協調と自由貿易が一層促進されるものと予想されます。

日々の食品となる生乳を供給する酪農業は天変地異、感染症などで世界を震撼させる状況下にあつても決して揺るがない産業であることがこのコロナ禍で実証されつつあります。本年がコロナトンネルの向こうに明りの見える丑年の一年になることを強く期待し、組合員の皆様の負託に応えるべく中国生乳販連と連携し尽力してまいります。

最後に、本年が皆様方にとって大きな飛躍の丑年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

全国酪農業協同組合連合会

代表理事会長 砂 金 甚太郎

日頃より、弊会事業に特段のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年はコロナ禍への対応に追われた一年となりました。酪農情勢についても酪農家戸数の減少など、予断を許さない状況が続いています。

こうした中、2021年は私ども全酪連にとつては、本年4月から今後3ヶ年の事業方針となる第十二次

中期事業計画が始まる年にあたります。

これと併せて、平成23年に我が国酪農生産基盤の維持・拡大を目指してとりまとめた「全酪連将来ビジョン」について、昨今の酪農を取り巻く情勢が当初の予想を超えて変化していることから、一年前倒して見直すことといたしました。

今後、日本の酪農が直面する課題に対応しつつ、①酪農経営環境の安定化、②酪農経営の持続力向上、③酪農生産物の販売強化、④組織運営の効率化と財務体質の充実、⑤ガバナンスの強化を基本施策として提示

させていただきます。

このような将来ビジョン、中期計画を確立し、これを着実に遂行することにより、全国の酪農生産者・会員の皆様と協力し、酪農専門農協の全国連として日本の酪農の振興と発展に寄与していく所存であります。

最後になりますが、おかやま酪農業協同組合の組合員並びに役職員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員並びに役職員の皆様におかれましては、良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年のご挨拶

岡山県農林水産部畜産課

課長 菱川 雅弘

申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校給食用牛乳の停止や業務用牛乳・乳製品の需要低迷に苦慮いたしました。消費拡大事業を活用してフードバンクや福祉施設に牛乳等を無償提供するなど、

県産牛乳・乳製品のPRと社会貢献の良い機会となりました。また、感染拡大防止のためさまざまな行事が制限されるなか、「第15回全日本ホ

ルスタイン共進会」も中止となりましたが、改良同志会を始め関係の皆様が知恵を絞られ、学生向けのジャッジング講習やフォトコンテストを実現してくださったことにはとても感謝しています。

県では、国が昨年度示した「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」に則し、関係者の皆様と意見交換を重ねながら、岡山県計画の策定作業を行っています。今後

も新型コロナウイルス感染症はもとより、自由貿易の拡大、気候の変動など、懸念材料は絶えませんが、日々の食卓に欠かせない牛乳・乳製品の

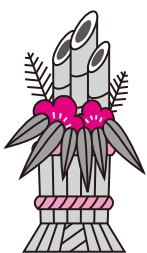
安定供給、農地保全や地域経済の活性化など、地域の重要な役割を担っている岡山県の酪農が、持続的に発展していくよう皆様と連携してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

結びになりますが、おかやま酪農業協同組合員の皆様にとってより良い年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。旧年中は、本県畜産行政に格別のご高配を賜り厚くお礼申



新年のご挨拶

酪友運送株式会社

代表取締役 濱田 浩平



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様方並びに役職員の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、弊社の業務運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスにより、世界中の経済に影響をもたらした。現在も多く犠牲者が出ている現状です。日本も第三波が起り、なかなか終息に向かない状況で経済、医療そして市民生活に影響が出ています。弊社といったしましても、365日の稼働が絶対

条件であり、組合員の皆様に安心していただける安定した会社運営が大切なことであるとあらためて思っております。

集送乳部門におきましては、今年度も生乳合理化計画事業の利用により、車輛の合理化を図り輸送トン数を増やし、合理化を進めてまいります。また飼料課につきましても、昨年同様に集乳課からの応援体制により、配送を行っております。

弊社を含め運送業界の課題として、乗務員の確保、車輛価格の高騰、燃料価格の変動であります。特に車輛価格の高騰による影響で修繕費の増加、毎年値上げになるタイヤと厳

しい現状がありますが、職員の待遇改善、車輛の管理に今年も全力で取り組んでまいりたいと思います。また、同時に交通安全事故防止、運転マナーアップ、労務災害予防も重要な指導項目になります。

最後に、今年は東京オリンピック・パラリンピックの開催の年であります。日本人選手の活躍が楽しみです。日本代表選手から元氣、勇氣を感じたいと思います。また、おかやま酪農業協同組合の皆様のご発展とご健勝を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

オカラクミート株式会社

代表取締役 竹久 幹人



新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様、関係各位の皆様には、平素より格別のお引き立て、まことにありがとうございます。心より厚くお礼申し上げます。

昨年よりの新型コロナウイルスが、国内外で猛威を振るい、感染拡大により観光業や飲食業、農業など多業種に重大な損失を与えています。

当社におきましても、人の集まる行事、イベントがすべて中止となり、大変苦慮しているところです。こうしたコロナ禍の中、今だからこそ、家庭内でのいわゆる巣ご

もり消費に販路を見だし、人生100年時代 健康長寿への意識が高まる中、新型コロナウイルスに負けない、寒さにも負けない免疫力をつけてもらうためにも安全で安心な食品・食肉を皆様のもとへお届けするように役職員が一丸となり努力していく所存です。

最後になりましたが、新型コロナウイルスの一刻も早い終息を心より願い、おかやま酪農業協同組合の皆様、関係各位の皆様方ますますのご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

西日本興農株式会社

代表取締役社長 柿 本 平 三



新年 明けましておめでとうございます。
組合員の皆様をはじめ関係各位に

おかれましては、新年をお迎えのこ
と、まことにおめでたく、お慶び申
し上げます。

旧年中は格別のご支援、お引き立
てに預かり厚くお礼申し上げます。
昨年は新型コロナウイルスの蔓延
で経済は大混乱に陥りました。国内
においては外食産業の経営不振を受

新年のご挨拶

株式会社きびり酪農運輸

代表取締役社長 青 江 一 三



新年明けましておめでとうございます。
組合員の皆様方におかれまして
は、良き新年をお迎えのこととお慶
び申し上げます。
平素は、弊社の運送業務に特段の
ご支援とご協力を賜り厚くお礼申し
上げます。
今もなお社会は、新型コロナウイルス
感染症が大流行し甚大な災禍の
なかにあります。新型コロナウイルス
感染症の影響を受けて苦境のなか
におられる皆様方に対して心よりお

見舞い申し上げます。
昨年を振り返ると、新型コ
ロナウイルス感染症の拡大という未
曽有の災禍によって東京五輪・パラ
リンピックの延期、緊急事態宣言が
発令する等、社会生活、経済活動が
著しく制限され非常に厳しい一年で
ありました。昨年9月には7年8か
月の長い間、安定政権のもと日本経
済を力強くけん引して来た安倍首相
から菅首相に交代しました。菅首相
には、最優先である新型コロナウイルス
への対応と経済再生に万全を期す
ること、対米中の外交・貿易の対応
また今年10月には衆議院議員任期を控
えるなど、非常に難しい、難題が山
積しています。リーダーシップを発
揮され持論である「自助」「共助」「公
助」より国民本位の政策・政治を期
待するところであります。

け、食材供給業者及び生産者は大変
な打撃を受けております。コロナの
終息はいつになるか見当もつかない
状況であり、ワクチン開発、供給が
一日も早くと期待されています。

畜産業界においては、和牛繁殖関
係は子牛販売価格が下落しましたが
それでも高値で推移しており、また
酪農関係では牛乳の消費も安定して
おり、関係者各位の努力が表れてい
る結果と思います。

令和3年も密は避け、コロナウイ

さて、日本農業を取り巻く環境
は、TPPや日EU・EPAの発効
に続く日米貿易協定など厳しい国際
化の時代を迎えております。政府は
協定等の内容について、農業者は
じめとする国民の懸念と不安を払拭
するとともに、国際競争を乗り越え
るために生産基盤を強化する実効性
のある政策を行ってまいりたいと思
います。また年々農業者の減少と高
齢化が進むことから、農業の持続性
の確保が急務です。担い手の確保
ナウイルス感染症の影響は、重大で
大きな不安や混乱が生じました。緊
急事態宣言の外出自粛で観光客が減
り土産・外食の需要が減少し、イン
バウンドの休校による牛肉価格の下落や
学校の休校による牛乳消費の減少
食用農畜産物の消費が減少したこと
であります。

国民は、食の大切さ、ひいては日本
の食料自給率の低さに強い警鐘を促
したと思います。
酪農も持続的な発展のためには、
需要に応じた生乳の生産、安定供給
は、欠かすことができません。昨
年、チーズ消費量が2年連続で過去
最高を記録したと明るいニュースが
流れました。引き続き課題である自
給飼料増産や後継牛の確保対策など
生産基盤の充実によって安定した成
長産業として酪農の発展を願ってい
ます。

運送業界の最も深刻な問題は運転
者の確保であります。働き方改革は
法令が改正され待ったなしの課題で
あります。一層の合理化を図り安全
な運送により信頼される会社にして
いきたいと考えております。
今年こそ、コロナウイルス感染症
が収束して明るい年となりますよう
すの組合員の皆様のご健康とますま
すの発展をお祈り申し上げます。
また、新年のご挨拶とさせていただきます。

ルスを寄せ付けない知力、体力、気
力で酪農業に邁進されることを期待
いたします。
最後になりますが、今年一年関係
各位のますますのご発展ご健勝を祈
念し、弊社及び関連各社に旧年同様
のご愛顧をお願いして、新年のご挨拶
とさせていただきます。

新年のご挨拶

岡山県酪農政治連盟

委員長 三宅 穰 次



新年明けましておめでとうございます。

昨年の総会で松崎委員長の退任に
ともない新委員長に就任しました三
宅です。どうぞよろしく願います。

さて、昨年は新型コロナウイルス
の感染拡大で世界経済に大打撃を受
けました。そして今年も明確な終息
の目途は立っていません。我々酪農
家も学乳の停止に伴いあやうく生乳
廃棄の危機に陥りましたが、国や
メーカー、各生乳販連の協力・努力
のおかげで廃棄乳ゼロで乗り切るこ
とができました。その一役を我々政
治連盟も担ったわけですが、今まで
に経験したことのない感染ウイルス

のため、総会も書面決議とし要請活
動もままならない状態で新米委員長
としても戸惑うばかりでした。
そんな中9月に、酪政会総会と中
央委員会、そして11月に中央委員会
が招集されました。周囲の目も気にな
りましたが出席し、実費でPCR
検査を受けました。東京に行つてみ
て感じたのですが、東京はコロナと
いうイメージですが、きちんと感染
対策をしていれば大丈夫だと……。

令和3年度の要請内容については
別途報告しますが、第3次補正予算
でTTP対策の一層強化を重点に、
新型コロナウイルスの拡大防止策・
ポストコロナに向けた経済構造の転
換、好循環の実現・防災、減災、国
土強靱化と災害からの復旧、復興の
3点が新たな経済対策の柱として構
成されました。また、TTP・E
PA等の国際協定対策の一層の強
化ということで30年の輸出額5兆円
を掲げました。我々政治連盟として
も5兆円達成のために何が必要なの
か、メガ・ギガファームだけでは日
本の農業は成り立たないことを訴え
ながら、一人でも多くの農家の声を
国政に届け、答えがいただけるよう
に努力していくつもりです。

今年は、丑年です。牛飼いみんなで
コロナを乗り越え、3密を気にせず
乾杯できる1年にいたしましょう。

2021年 With コロナ

おかやまホルスタイン改良同志会

会長 山本 真 五



謹んで、新春をお祝い申し上げます。

平素より、おかやまホルスタイン
改良同志会に対しご理解とご協力を
いただき誠にありがとうございます。

昨年は、第15回全国ホルスタイン
共進会の岡山県代表として最終段階
に入り、気合十分に出品候補牛の調
整を行ってきた最中、新型コロナウイルスに
よるまさかの開催中止。さらには春
のB&Wショウ、秋の県畜産共進会
等の相次ぐ中止で、改良の成果を発
揮する機会のことごとく消滅してし
まいました。

改良に力を注ぐ同志会員たちも意
気消沈の様相でしたが、改良を止め
たくない、何かできる企画はないか
の思いを生かすため、写真による共
進会「COVID20SHOW」を開
催しました。高松農業高校と酪農大
学校の学生たちに審査を依頼し、投
票により序列を決定しました。

全国各地での共進会が中止となる
中、岡山が行ったフォトコンテスト
はコロナ禍での一つの光として全国
的にも注目を集めました。
今年は丑年です。まさに酪農year。
コロナで消極的になるのでは
なく、どうしたらできるかを考え、
「Withコロナ」を意識し、しっ
かりと防疫対策を講じて、春の各種
B&Wショウを開催したいと考えて
います。新型コロナウイルスの感染状況は今
後も先行き不透明の中、コロナワク

新型コロナウイルス拡大の中で（コロナに負けるな！）

おかやま酪農ヘルパー利用組合

組合長 石 原 保 博



新年明けましておめでとうございます。

令和3年のお正月、ご家族の皆様お揃いでお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は、ヘルパー事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

令和2年度おかやま酪農ヘルパー利用組合総会において、役員はほぼ留任となりました。また3年間お世話になります。

昨年を振り返ると新型コロナウイルス

ルスの一年だったように思われます。1月に日本国内初の感染者が報告されてから2月のダイヤモンドプリンセス号の段階では「まだまだ他人事」「梅雨入りの頃にはおさまるだろう」でしたが、3月には緊急事態宣言が発令。学校が一斉休校に入り学校給食用の牛乳の行き場がなくなる事態にどうなることかと心配はしたものの、反対に醗酵乳等で需要が拡大、酪農家にとってはひと安心。その後は、移動自粛一辺倒でさまざまな行事・催し物が軒並み中止になり、一年間何もない年も初めての経験。また、コロナの陰になつてしまいました。九州の豪雨被害もありました。後で令和2年7月豪雨に変更になったことも忘れられない出来事でした。

令和元年度のヘルパー事業に関しては、おからくの助成金もあります。黒字で終えることができました。傷病互助制度も利用が若干減少した結果、積立金に余裕ができましたので、令和2年度は、傷病積立金を7,500円から6,500円に減額としました。今後ともよろしくお願いいたします。

相変わらずの人材確保が課題です。全ての業種において人材は、不足している状態、コロナで一時期有効求人倍率も下がっていましたが、最近また、上がってきています。昨年も中国四国酪農高等学校でヘルパー事業の説明会を行いました。少しでも関心を持ってもらえたら幸いです。今一番の関心事は、酪農家から新型コロナウイルスが発生したときにどう対応するかです。一時期ヘルパーの出役ができないとの通知があり、どうなることかと心配しましたが、家畜保健衛生所の牛舎消毒の後に出役が可能になりましたが、職員にも限りがあり、2軒目以降の対応について

は、未だに未定です。最低限の作業マニュアルの作成をお願いいたします。慣れたヘルパー職員の出役がでないことも想定してください。

なるべく濃厚接触者にならないようにするしかありません。濃厚接触者の定義からすると酪農家の場合、当ではまらないように思われますが、保健所の判断にゆだねられますので、マスクの着用、作業後の談笑等に気を付けてください。最近、家族内感染が増えています。ニュースを見ていると医療崩壊寸前のように思われます。ワクチンの開発が待たれますが、国民全てに行き届くまでにはまだ時間がかかりそうです。より一層、感染防止対策をお願いいたします。

今後ヘルパー事業の充実に取り組んでいくつもりです。ご協力とご指導・鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。本年が平穏無事な年でありますようにお祈り申し上げます。

新しいスタートに向けて

おかやま酪農協同組合女性部

委員長 小 倉 越 子



日頃より女性部の活動に對しまして、ご支援、ご協力をいただきますことを厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は今まで経験をしたことのない年となり、女性部の活動も自粛せざるを得ず、多くの行事が中止となりました。皆様とお会いでき

る機会がなく、寂しい1年となり、また改めて女性部の活動の重要性を認識した1年でもありました。

そのような状況下でも、何か活動できることはないかと考え、各地区での研修会、フレッシュミズの交流会を行い、近くの酪友の大切さ、お互いを心配して思いやれるありがたさを実感しました。

新たな年のスタートとなりました。まだしばらくはこの生活スタイル

が続いていくものと思われれますが、沈んでばかりではいられませんが、このような状況だからこそ、家を明るくし、地域を盛り上げ、女性部パワーを発揮していきましょう！そして、また皆様と楽しく元気に交流ができる日が1日も早くやってきますことを願っています。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

新年明けましておめでとうございます。

丑年に期待

おかやま酪農業協同組合青年部

委員長 難波 晃大



新年明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスにより青年部の活動が、自粛、延期、または中止となり、何一つ活動ができませんでした。青年部委員長として申し訳なく思っています。しかし、活動を自粛し、皆様の家族が健康で新年を迎えられたことは、良かったと思っただけなら幸いです。昨年より委員長を任され「まだ早いかな？」とは思いましたが、任された以上はと期待を膨らませ挑んだ矢先に、新型コロナウイルスの感染対策に悩まされ、あつという間に1年を終えることとなりました。昨年は自

粛、延期、中止尽くしの1年で、何かやり残した思いが皆様もあると思います。

2021年は丑年です。牛飼にとつては丑年というのは、なぜか期待したくなる年ではないでしょうか。私事ではありますが、酪農대학교を卒業して早10年、30歳となりました。2020年は家族がまた1人増え、より一層気を引き締めていくつもりです。まだ若いこともあり、いろいろなことにチャレンジして、成功したこともありましたが、なかなかうまくいかないこともたくさんありました。この経験を活かし、もう少しの間若さを発揮し、いろいろなことにチャレンジし、年を増すごとに成功の割合を増やし、5年後、10年後といった先の経営を見据えられるように頑張っていきたいと思ひます。

新年を迎え、昨年活動できなかった分を取り戻したいところですが、新型コロナウイルスの状況を見ながら、青年部の若さを発揮し、活動していけたらと思っています。

最後となりましたが、おかやま酪農協の発展に期待し、皆様にとつて良い1年になりますようお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のご挨拶を

申し上げます

酪友運送株式会社		オカラクミート株式会社		西日本興農株式会社		株式会社きびり酪農運輸		一般財団法人おかやま教育振興会		理事		監事		評議員	
代表取締役社長	濱田 浩平	代表取締役	竹久 幹人	代表取締役社長	柿本 平三	代表取締役社長	青江 一三	代表理事	岡田 穂積	理事	荒木 泰将	理事	濱田 浩平	理事	長恒 泰治
										理事	笹野 英明	理事	藤原 博志	理事	宮野 忠志
										理事	能勢 和典	理事	宮本 雄介	理事	柿本 平三
										理事	安富 照人	理事	安富 照人	理事	平松 邦彦
										理事	福島 康仁	理事	福島 康仁	理事	福島 康仁

丑年の抱負



津山支所 (津山市)
永禮 淳一

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新たな気持ちで新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は、何かと、規制の多い年となりました。その中でも、私たちの作業は止めるわけにはいきません。自粛や規制でさまざまな行事がなくなりました。ですが、必要か、そうでないかを改めて、実感できた年でもありました。

早いもので、私も4回目の年男となりました。当たり前のことを普通に行っているのは、衰退していつてしまいます。酪農という産業を通じて、どのように社会貢献できるか、日々、研鑽しております。

「協力と共同そして人材のシェア」をテーマに新たな活動も始めております。

最後になりましたが、今年一年、

皆様にとって良い年になりますように、お祈り申し上げます。



当たり前のことに感謝する



津山支所 (美作市)
江見 耕志

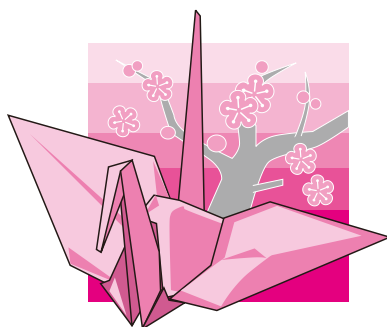
新年明けましておめでとうございます。

皆様にとって、本年が良い年でありますよう願っております。

今年で48歳になります。自分も「オジサン」になったなど、大好きなコーヒールとタバコを味わいながらしみじみと感じます。

最近「人と会う」ことがいろいろと難しい現状に、当たり前前にできていたことのありがたさを改めて感じています。この厳しい状況が明け

たら、集まって飲んだり食べたりしたいな、と心から願っています。その日が来るまで、仕事の合間のコーヒールとタバコを味わえる「当たり前前」の時間」に感謝しつつ、頑張りたいと思う所存です。



新年の抱負



津山支所 (真庭市)
丸山 昭博

新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで新しい年を迎えられておられることと存じます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスによって、生活様式の変化や先行き不透明な社会情勢等に翻弄され、公私共々いろいろな変化の年でありました。

昨年は、東京オリンピック、宮崎全共と数年前から楽しみにしていたイベント等も次々に中止され、暗い

ニュースばかりでしたが、本年は世界が一つになって乗り越えられると信じております。

さて、我が家の経営に長男が加わることで、嬉しい反面、経営の長期ビジョンの見直しや増頭、多角経営など頭を悩ます事柄が幾つも生まれてきてしまいました。正直、守りに入ってしまった部分もありましたが、岡山県の酪農、そして、蒜山

の酪農のために、これまで以上に邁進してゆく所存でありますので、関係機関の方々やチーム岡山の方にはこれまで以上に指導いただきたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。



新年の抱負



南支所 西大寺事務所
(岡山市) 松崎 範之

新年明けましておめでとうございます

ます。

仕事に追われる日々が続き、なかなかゆつくりとした時間を過ごすことができませんが、ロボット牛舎の稼働も4年目に入りやっと牛も人間も慣れて落ち着いてきました。

ただ、コロナ禍の影響や猛暑に大雨の被害などまだまだ長い人生において大変な時期は続きますが、家族

や仲間たちと共に乗り越えていければと思っております。

今年の抱負は、春のB&W、秋の県共の開催が無事に行われ参加すること、今年中に搾乳頭数が80頭以上になること、そして昨年は過去最悪の廃用数だったので、今年はなるべく事故なく健康に牛を飼うこと！等々…。

今年は丑年。酪農家にとってさまざまな分野において素晴らしい年でありそうですように！



小規模でも継続は力なり…



南支所 備南事務所
(笠岡市) 宗田 直樹

新年明けましておめでとうございます。

皆様には幸多き新春を迎えられたことと、お喜び申し上げます。

昨年は、コロナウイルスの感染予防などで平素の牛の管理のみならず三密回避をはじめ、ヒトの健康管理にも、より一層気を配る年となりました。

我が家においても、娘が通う大学で陽性者が出て、PCR検査をはじめとし、アルバイトも自粛、自宅に戻るなど、少なからずコロナ禍の影響を受けました。

そんな中、昨年11月に近隣の高校に通う女子高生が突然「牛を見せて

ください」と訪れ、話を聞いてみると、「祖母宅の近所に牛がおり、幼少時によく見にいつていたのだが、今はいなくなった」とのことでした。

OKを出すと、その娘は1時間ほど熱心に限なく我が家の牛を眺めて帰っていききました。

昨今、酪農家・畜産農家の戸数減少に伴い一般の方にとって、牛は珍しい動物になってしまったのか?、と改めて感じさせられた次

です。

昨年、次男も結婚し親としての務めも終わったかなと思います。これからは孫の成長を感じながら日々過ごしていければと思います。

経営の方はできるだけ現状を維持しながら、地域の農地を守れば良いと思います。

今年こそは新型コロナも落ち着き

いろいろなイベントが開かれることを切に願うばかりです。



今年の抱負



南支所 びほく事務所
(高梁市) 鍋島 公也

新年明けましておめでとうございます

今年は還暦ということで中学の同級生で出雲大社のお参りを計画していたのですが、コロナ禍で延期になりました。来年は実現できればと思っています。

5回目の年男になり、まだまだ若いと思っていたのですが、最近体のあちこちが痛いのも無理のないこと

新年の抱負



事業本部 生産支援課
山中 雅美

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

社会人となり3回目の年女を迎えました。昨年は、今まで当たり前のことと思っていた日常が大きく変わり、『普通の生活』がいかにありがたく、脆いものか考えさせられました。『新しい生活様式』にも慣れ、マスク姿も日常のものとなっています。

すが、1日でも早く以前の生活が戻ることを願ってやみません。

丑年は粘り強さや堅実さ、誠実さを表す年と言われているそうです。少しでもそのような仕事ができるよう、今後努力してまいりたいと思います。

最後になりましたが本年が皆様にとつて平穏無事に、より良き年となりますようお祈りいたします。

新年の抱負



事業本部 生産診療課
神野 卓哉

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと新型コロナウイルスで価値観と生活様式が変わり新たな価値観が生まれようとしています。平成10年に就職し、あつという間に23年目を迎えることとなり、実家の愛媛で過ごした18年間を超えてしまいました。毎日大好きな牛に会え

ることを楽しみに仕事に励んでいます。思い起こせば就職したころは発情徴候も強く、胎子は小さく、難産も少なく乳量もここまで出ていませんでした。最近発情がわからず、胎子は大きくなり難産が増え、双子も増え、体格は大きくなり、牛床が狭そうです。今後が心配ですが、前向きな性格と病気知らずな健康体で乗り越えようと思います。

新年の抱負



事業本部 流通課
奥野 信介

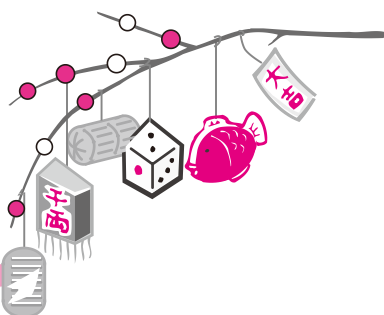
新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の3月から流通課で仕事をしています。その前は、おからくのヘルパー職員として10年間お世話になっていました。ヘルパー職員中には皆様にいろいろと良くしていただき、助けていただきましたことは今でも忘れません。本当にありがとうございます。

ございました。その経験を忘れず今後どのように生かすことができるかを考えて仕事に取り組んでいければと思っています。

最後になりましたが、今年が皆様にとって良い1年になりますよう、心からお祈り申し上げます。



フレッシュミズ交流会

11月29日の冬日和、西大寺・びほくのフレッシュミズ交流会を行いました。

当初は夏に計画をしていましたが、新型コロナウイルスの影響を受けて、初冬に変更しました。今回は、「屋内で行うより屋外で」との意見もあって、時期も良いので子どもた

ちも一緒に参加できるようにと日曜日のミカン狩りに行くことで決まりました。

時間の都合により懇親会から始まり、お馴染みの顔・顔、初めて参加の方もいて、小聲で控えながら、みんな楽しい会話が進み、おいしい料理をいただきました。お子様ラン



子どもたちと一緒にミカン狩りを満喫しました

（職員）農園へ行き、大人はたくさん木に実った見事なみかんを吟味しながら、しっかりとお土産用の袋に詰め、子どもたちは木々の間を楽しそうに動き回って、みかんを頬張り「おいしいね・甘いね」と大喜び、天気も良く楽しい時間を過ごすことができました。

（西大寺事務所）

全農岡山県本部総合家畜市場 I V F 上場結果

IVF・ET産子（出場頭数・落札価格）

（価格はすべて税別）

開催月	性別	出場頭数	成立頭数	平均体重	平均日齢	最高価格	最低価格	平均価格
10月	メス	9	9	79	59	375,000	264,000	328,445
	オス	28	28	94	75	580,000	263,000	415,357
11月	メス	17	16	86	67	408,000	233,000	364,313
	オス	32	31	100	70	600,000	313,000	452,355
12月	メス	18	18	136	135	471,000	282,000	361,389
	オス	36	36	105	78	600,000	306,000	433,195

岡山県庁

参事 笹野 英明

総務部

部長 小椋 孝史

総務経理課課長

保田 徹

土居 直美

中尾 由美子

森崎 陽子

小島 悟司

小島 清志

片山 瑛二

林田 春香

経営支援課課長

(兼) 小椋 孝史

(兼) 小島 悟司

(兼) 小島 清志

(兼) 片山 瑛二

内部監査室

室長 赤木 伸一

(兼) 保田 徹

(兼) 中尾 由美子

コンプライアンス対策室

室長(兼) 赤木 伸一

(兼) 土居 直美

特別対策室

室長(兼) 赤木 伸一

(兼) 小島 悟司

中国生乳販連駐在

鶴井 真一

事業本部

部長 本城 宏史

生産支援課課長

藤澤 理恵

山中 雅美

守安 浩

生産診療課課長

清水 正裕

菅田 祥介

神野 卓哉

矢野 敬雄

森中 友美

直原 江美

大西 克巳

植月 雅浩

豊浦 陽二

仲矢 ゆかり

高橋 真理子

奥野 信介

購買課課長(兼)
津山SP所長

入江 一憲

水島 博子

佐倉 淑乃

早瀬 修

栗井 哲子

西原 茂和

松尾 千春

妹尾 明美

生乳課課長

鏡野CS

所長(兼)

西原 茂和

樋口 晋一

湯浅 達也

片岡 純一

午道 洋夫

赤木 宏一郎

清水 正裕

森中 友美

花本 和希

日野 翔太

津山支所

支所長(兼)

(兼)

清水 正裕

菅田 祥介

神野 卓哉

矢野 敬雄

森中 友美

直原 江美

大西 克巳

植月 雅浩

豊浦 陽二

仲矢 ゆかり

高橋 真理子

奥野 信介

蒜山事務所

所長(兼)

蒜山SP所長

山本 恭子

長須 悠樹

山口 英範

兼宗 修平

松木 晋

南支所

支所長

松木 晋

西大寺事務所

所長(兼)

西大寺SP所長

延藤 久美恵

難波 正憲

坂手 靖宏

奥山 康恵

松木 晋

池田 直人

濱田 高美

岡本 雅代

高橋 信介

阿部 静香

木津 登志子

青草 真一

岸本 公博

川口 権悟

馬澄 真吾

高田 真碧

齊藤 和樹

仁木 義幸

溝端 佑衣

田端 福元

眞壁 勝之

西山 直幸

尾崎 幸歌

佐久間 太

廣金 佑太

ヘルパー

津山支所

びほく事務所

所長

高橋 信介

阿部 静香

木津 登志子

青草 真一

岸本 公博

川口 権悟

馬澄 真吾

高田 真碧

齊藤 和樹

仁木 義幸

溝端 佑衣

田端 福元

眞壁 勝之

西山 直幸

尾崎 幸歌

佐久間 太

廣金 佑太

備南事務所

所長(兼)

松木 晋

池田 直人

濱田 高美

岡本 雅代

高橋 信介

阿部 静香

木津 登志子

青草 真一

岸本 公博

川口 権悟

馬澄 真吾

高田 真碧

齊藤 和樹

仁木 義幸

溝端 佑衣

田端 福元

眞壁 勝之

西山 直幸

尾崎 幸歌

佐久間 太

廣金 佑太

さばの濃厚ミルク味噌煮～カラフル野菜添え～



★作り方

- ①さばの皮側に十字の切りこみを入れる。牛乳は、あたためておく。
- ②牛乳・バター・みそ・さとうを入れて沸騰するまで煮る。
- ③沸騰したら皮を上に向けて鍋に入れ、落としぶたをおいて煮汁がとろとろになるまで煮込む。水溶き片栗粉で、とろみをつける。
- ④ズッキーニとパプリカ・ピーマンを一口大に切る。
- ⑤フライパンで油を熱し、ズッキーニとパプリカ・ピーマンを炒めて、水で薄めためんつゆとかつおぶしを入れて炒める。
- ⑥③と⑤を皿に盛りつける。
- ⑦かいわれ大根をそえる。



謹んで新春の
ご挨拶を

申し上げます

代表理事組合長	岡田	穂積
代表理事専務	長恒	泰治
総務委員長	檜尾	康知
業務委員長	吉原	謙一
酪農支援委員長	松崎	隆
理事	平野	耕平
〃	三宅	安史
〃	岡本	宗慈
〃	小村	雅紀
〃	中村	泰廣
〃	高田	照義
代表監事	藤原	博志
監事	三宅	穰次
〃	宮野	忠志

表紙の紹介・あとがき

表紙の写真は、岡山県備前市の田倉牛神社（たくらうしがみしゃ）にお供えしてある備前焼の牛です。

田倉牛神社では、かつては飼い牛の病氣平癒が祈願されていましたが、現在は家内安全、五穀豊穡、商売繁盛も祈願され、1月5日の牛神大祭では多くの参拝者が参道を埋め尽くします。お参りする人は、備前焼製の牛をお供えし、すでに供えてある牛一体を持ち帰り、大願成就のあかつきには、さらに一体を添えてお返しします。このようにして供えられた牛はどんどん増え、今や20万頭とも言われています。

令和3年の干支は「丑」。重い荷物を積んで着実に歩を進めるようすから、「力強さ」の象徴とされ、「粘り強さ」「誠実さ」「発展」を表すとされています。

丑年にあやかり、酪農情勢がますます上向き、楽農となる環境でありますよう、そして、皆様にとつて明るく元気で笑顔あふれる良い1年となることをお祈りいたします。(N)